

新規事業箇所調書

		調書作成年月日		平成20年 2月12日	
		事業担当課		防災砂防課	
事業名	おしま 小島急傾斜地崩壊対策事業		補助・単独の別		補助
					事業主体 宮城県
施行地名	おがつまちおしま 石巻市雄勝町小島地内			管理主体 宮城県	
根拠法令		急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律			
事業の概要	事業目的				
	<p>当該地区は宮城県中部沿岸部に位置する石巻市雄勝町にあり、当該地区はリアス式海岸特有の湾や岬が複雑に入り組んだ海岸線を呈している。保全対象は人家16戸のほか、避難所に指定されている公民館・雄勝半島への唯一の幹線道路である県道がある。</p> <p>斜面状況は、高さ40m勾配50°の急峻な斜面で、沿岸に面している地形状況から、風雨などによる斜面の風化が著しい状態であり、現在も降雨の度に落石等を繰り返しており、大規模な斜面崩壊の発生による人家被害や半島の孤立化など地元では懸念していることから、被害を未然に防ぐべく急傾斜地崩壊防止施設を整備し、県民生活の安定を図るものである。</p>				
	事業内容				
	<ul style="list-style-type: none"> ・調査設計工 一式 ・法面工 延長 320.0m 				
事業費					
全体事業費		費用負担内訳			
		国	県	市町村	その他 ()
内用地費		[45 %]	[45 %]	[10 %]	[%]
2.00億円	- 億円	0.90億円	0.90億円	0.20 億円	- 億円
事業期間					
事業期間		平成20年度～平成24年度(5 年間)			
用地買収着手予定年度		平成 - 年度	工事着手予定年度		平成20年度
施設管理の予定					
<p>急傾斜地崩壊防止施設の主な管理は県となるが、側溝清掃や斜面下部の除草など簡易な維持管理は地元住民において実施することとしている。</p>					

事業の必要性	上位計画等	土木行政推進計画（宮城県土木部）
	事業を巡る社会経済情勢等	<p>社会経済情勢</p> <p>昨今の地球温暖化に伴う異常気象の多発により，全国各地で土砂災害が多発しており（平成18年発生件数1441件・死者行方不明者25名）土砂災害対策に対する社会のニーズは今後も高まっていくと思われる。</p> <p>地元情勢，地元の意見</p> <p>過年度からの落石等の発生や，来たる宮城県沖地震を踏まえ，事業への関心は高い。</p>
事業の有効性	事業効果	<p>想定される事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人家16戸のがけ崩れ災害による被害を防止。 ・ 避難所のがけ崩れ災害による被害を防止。 ・ 県道のがけ崩れ災害による被害を防止。
事業の効率性	関連事業の概要・進捗状況等	なし
	代替案との比較検討	移転適地がないことから家屋移転等の対応は困難である。
	コスト縮減計画	設計未了のため今後検討予定。

事業の効率性	費用対効果	根拠マニュアル：治水経済調査マニュアル（平成17年版） 社会的割引率： 4 % 便益算定期間： 60 年 基準年：平成18年							
	費用項目	建設費	200百万円						
		維持管理費							
		総費用	200百万円						
		現在価値（C）	185百万円						
	便益項目								
		総便益	509百万円						
		現在価値（B）	573百万円						
	費用便益比（B / C）		3.10						
環境への影響と対策	地域指定状況等	なし							
	影響と対策	緑化工法を積極的に採用し、影響を最小限とする予定。							
総合評価	事業箇所評価結果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評点による順位</th> <th>予算化された箇所数</th> <th>評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1位 / 8</td> <td>5箇所</td> <td>急傾斜地崩壊対策事業（新規事業箇所）</td> </tr> </tbody> </table>		評点による順位	予算化された箇所数	評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)	1位 / 8	5箇所	急傾斜地崩壊対策事業（新規事業箇所）
	評点による順位	予算化された箇所数	評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)						
	1位 / 8	5箇所	急傾斜地崩壊対策事業（新規事業箇所）						
対応方針	事業実施								

ハード・ソフト一体となった効果的な災害対策の推進

避難地・避難路を保全する箇所

みやぎけんいしのまきしおがつまちおじま おじま
 —宮城県石巻市雄勝町小島地区（小島）—

当該地区は宮城県中部沿岸部に位置する石巻市雄勝町にあり、当該地区はリアス式海岸特有の湾や岬が複雑に入り組んだ海岸線を呈している。保全対象は人家16戸のほか、避難所に指定されている公民館・雄勝半島への唯一の幹線道路である県道がある。

斜面状況は、高さ40m勾配50°の急峻な斜面で、沿岸に面している地形状況から、風雨などによる斜面の風化が著しい状態であり、現在も降雨の度に落石等を繰り返していることから、大規模な斜面崩壊の発生による人家被害や半島の孤立化など地元では懸念していることから、被害を未然に防ぐべく急傾斜地崩壊防止施設を整備し、県民生活の安定を図るものである。

【事業期間 平成20年度～平成24年度 全体事業費200百万円 H20要求額30百万円】

